

認証・登録証

認証·登録番号 0011998

認証·登録事業者 赤田工業株式会社

長野県北安曇郡池田町大字会染 6108-75

事 業 活 動 各省力機械・専用機・自動機及び真空チャンバー・耐圧容器の製造、

半導体・液晶製造装置・油圧機器及び各種治工具の部品制作、

各種フレーム加工及び溶接、セミオーダー型フレーム等の設計・製造・販売

対 象 事 業 所 本社工場

認証・登録日 2017年9月26日

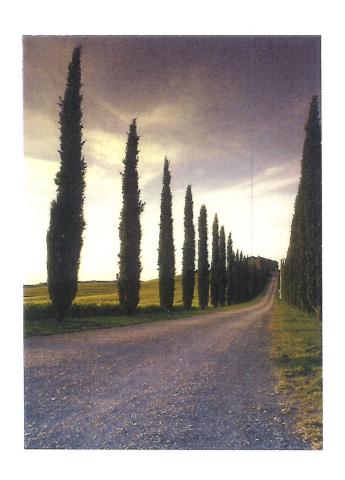
更新·登録日 2023年9月26日

有 効 期 限 2025年9月25日

上記事業者は「エコアクション21ガイドライン2017年版」(環境省)の要求事項に適合していることを証します。

一般財団法人 持続性推進機構

理事長森本英香



エコアクション21

環境経営レポート

[対象期間2024年6月~2025年5月] [発行日2025年9月5日] [技術と信頼]

赤田工業株式会社

1.	取組の対象組織・活動	\Rightarrow 1
2.	認証・登録範囲	\Rightarrow 2
3.	環境方針	\Rightarrow 4
4.	体制組織図	⇒ 5
5.	主要な環境活動内容	\Rightarrow 6
6.	環境経営目標と実績ならびに 次年度への取り組み内容	\Rightarrow 7
7.	環境関連法規制の遵守状況	
8.	代表者による見直し	⇒8

1. 取組の対象組織・活動

・組織の概要

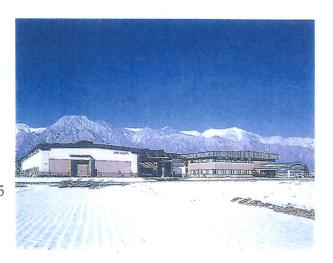
(1) 名称及び代表者名 赤田工業株式会社

代表取締役 赤田 弥壽文

(2) 所在地 本 社 長野県北安曇郡池田町大字会染6108-75

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先 経営管理部 常田 豊彦 冨成 友美

> TEL: 0261-62-2235 FAX: 0261-62-9071



(4) 事業内容

主要営業品目:各省力機械・専用機・自動機及び真空チャンバー

・耐圧容器の製造、半導体・液晶製造装置・油圧機器 及び各種治工具の部品製作、各種フレーム加工及び溶接、 セミオーダー型フレーム等の設計・製造・販売。

(5) 事業の規模 製品出荷額

7.7 億円

(6) 事業年度

6月1日~5月31日

- (7) 対象範囲
 - 全組織
 全活動

2. 認証·登録範囲

1 登録事業者名

赤田工業 株式会社

2 対象事業所

赤田工業 株式会社

3 活動

各省力機械・専用機・自動機及び真空チャンバー・耐圧容器の製造、 半導体・液晶製造装置・油圧機器及び各種治工具の部品制作、各種フレーム 加工及び溶接、セミオーダー型フレーム等の設計・製造・販売。

4 製品案内

「セミオーダー型真空タン

セミオーダー型真空タンクラインナップ

タイプ	型式
小型縦	VS-V
小型横	VS-H
大型	VL-V
大型蓋付	VL-VF





VS-V

VS-H

【特徵①】

①材料費を節約

- ・規格材料を使用
- ・機能を満たす最小で構成
- ②加工の効率化



規格材料

【特徵②】

①最短納期対応

- ・5~8日目に出荷。
- ②社内技術
 - ・設計、機械加工、溶接・板金、検査 すべて自社対応





機械加工

溶接

【特徵③】

①材質

・ステンレスを使用して耐食性抜

群

②強度



強度解析



気密溶接

【特徵④】

①設計不要

・お客様での設計は不要

②Web見積

・ホームページより見積可能(自動見積)

安心価格



梱包通い箱

「セミオーダー型フレー



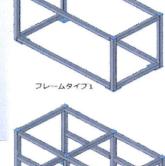


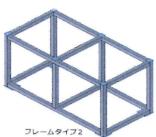
【特徵①】

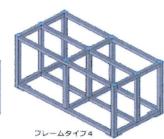
- ①ラインナップ
- ・用途に合わせた6種類をライン ナップ
- ②高剛性、高精度
- ③オプションを用意
 - ・扉や引き出しなど追加対応
- 4材質

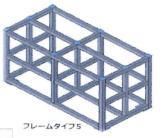
【特徵②】

- ①最短納期対応
 - ・10~14日目に出荷。
- ②社内技術
 - ・設計、機械加工、溶接・板金、検

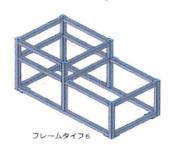








フレームタイプ3



フレームラインナップ

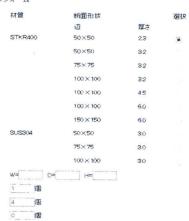
0円

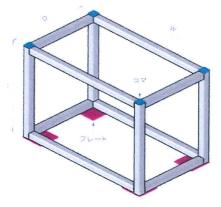
【特徵④】

- ①設計不要
 - ・お客様での設計は不要
- ②Web見積
 - ・ホームページより見積可能(自動見



角バイブの遊訳 材質 STKR400





フレームサイズ 牧量 コマ教 穴加工数(オブション)

お見積り「ジセット

Web自動見積

10. 環境方針

環境方針

- 私達は、後から来る人達のことを常に考え、より豊かな地球環境を創造し続けます。
- 1・地球環境の創造は、私の行動から始まります。
- 2・限りある資源は再生を優先し、後世により多くを残します。
- 3・廃棄物は少なくし、負の財産は残さないようにします。

<具体的行動>

- 1)環境関連法規、条例等の遵守をする。
- 2)省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量の抑制をする。
 - ①売上に対する電気使用量の削減。
 - ②売上に対する化石燃料使用量の削減。
 - ③売上に対するガス使用量の削減。
 - ④工場の緑地化を推進し、二酸化炭素の吸収。
- 3)4Rを推進し、廃棄物排出量の抑制をする。 *4R=リフューズ(Refuse)リデュース(Reduce)リユース(Reuse)リサイクル(Recycle)
 - ・リフューズ:ゴミになるものは作らない、買わないこと。
 - ・リデュース:物を大切に扱い、ごみになるものの発生を抑制すること。
 - ・リユース:再使用すること。そのままの形体でもう一度使うこと。繰り返し使うこと。
 - ・リサイクル:ごみを再資源化し、新たな製品の原料として利用すること。
 - ①マイバック、マイ箸等の利用や渦剰包装をしない・させないこと等でリフューズする。
 - ②購入には必要性を検討し、改良、修理し価値が無くなるまでリデュースする。
 - ③価値がありながら不要になった物は、他部署、他社、他地域でリユースする。
 - ④材料、刃物、資材、紙類等は、分別しリサイクルする。
- 4)水資源の使用量の抑制をする。
 - ①売上に対する水道使用量の削減。
 - ②自然水(雨水等)の循環利用。
- 5)全ての調達品は、グリーン購入の視点に立ち手配する。
 - *クリーン購入とは、製品やサービスを購入する際に、環境を考慮して、必要性をよく考え、 環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入すること。消費生活など購入者自身 の活動を環境にやさしいものにするだけでなく、供給側の企業に環境負荷の少ない製品 の開発を促すこと。
- 6)自社製品の生産、販売、提供には、環境に負担をかけない開発、改良をする。
- 7)生産活動における、化学物質の使用量を抑制する。
 - ①顧客の求めにより、RoHS対応をする。
- 8)社員が主体性を発揮し、顧客、取引先、地域住民の協働による地球環境の創造を続ける。
 - ①社内の理念活動を通して、環境創造のPDCAを行う。
 - ②自然エネルギーを活用した装置を研究することで、地域に環境創造の啓蒙活動を提供する。

令和7年10月6日 作成

赤田工業株式会社 代表取締役 赤田 弥壽文

4. 体制組織図

2025.8 代表者 社長 事務局環境管理責任者正 常田課長 副 冨成主任 K6推進委員 5 S委員会 理念グループ 斉藤委員長 理念活動 K6活動 トライアングル 理念2 メダリスト フレンドリー 三浦リーダー バグスリーダー 平林リーダー 赤田リーダー リアンリーダー

	十十十八	が田り一ラー	ハクスリーダー	リアンリーター
担当		役割。青任。故		
担当 代表者(社長) 環境事務局 (環境管理責任者)	・環境経営目標・環境・代表者による全体の ・環境活動レポート産・環境経営システム・環境関連法規等(統括責任 他 任命 見直し、全従業員へ問 記活動計画書の承認 の評価と見直し作業の 認 への構築、実施、管 の取りまとめ表承認	D実施 理	
	・環境活動の取組・環境活動レポート・環境経営目標、環・環境活動の実績・環境関連法規等	環境活動計画書原家	告 案作成 遵守評価実施	
理念グループ活動 トライアングル	・社内生産品のエコ ・品質向上によるオ	コについて利用につ 「良品削減 こより省エネ品に繋		
<u>理念2</u>	・効率的な作業によい ・誕生日休暇の取行 ・社員が長く勤めら	より電気使用料の肖 得促進、定時退社日 れる様に活動	削減 ∃の定着	
メダリスト	・水道水の削減 ・洗面所の水道水			
フレンドリー	・エコ運転による自・安全運転による事・地域のゴミ拾い活	動車燃料(二酸化) 事故防止とエコ活動 i動(工場の周辺)		h h
<u>サンクス</u>	・一般廃棄物の削減 ・ゴミの更なる分別	咸 <u>活動</u>		
5S委員会	・5Sを通じてエコ活・環境経営方針に基	基づく活動の実施		
K6推進委員	K6活動により効率休日を増やす為に	率良い仕事によりエ こ改善金額を増加さ	せる。	
全社員	・環境経営方針のヨ ・決められた事を守 ・長野県SDGs推進		に環境活動へ参加	

5. 主要な環境活動内容

・主な環境活動の内容を以下に示します。

項目	環境活動施策	活動内容
二酸化炭素排	照明未使用時の電源OFF徹底。節電呼びかけ。	昼休み、休憩時間の消灯。標語作成。
	暖房使用時の室内温度設定。(暖房時20℃)	暖房20℃目安に設定。
	定時退社月4回実施。誕生日休暇の取得促進。 床暖房・ジェットヒーターのON.OFFの管理方法	スケジュール表活用、呼び掛け・休暇促進呼び掛け。
出量削	確認。	床暖房の時間設定・ヒーターのこまめにON。OFF。 食堂、会議室、応接室、事務所の二重サッシ設
減	食堂、事務所等の暖房燃料の削減 エコ運転、効率的なルート配送、安全標語作	置。 車両走行管理表の記入実施。月1回安全標語作
廃棄	成。 コミ分別の徹底。(可燃ごみ内容の把握)	成。 ペットボトルキャップ集め。紙類の分別の細分化。 マイ箸、食堂専用箸により割り箸ゴミゼロへ。
物排出	両面コピー、帳票見直しによる印刷物の削減。	両面印刷の徹底・印刷物の見直し作業。ペーパーレス化によるコピー用紙の削減とCO2削減
量削減	梱包材の再利用。	梱包材の仕分け作業実施。
水使用	節水シールの貼付けとポスター掲示。	ポスターの表示を行い、節水意識の向上を図る。
量削	手洗い場水漏れの確認。	月/1回チェックをし、管理表に記入。
減	節水蛇口取付による削減。	蛇口の節水部品取り付けの提案。
化学物	水溶性、油性の廃油取扱方法の把握。	担当責任者により取扱いの確認。
質削減	廃油置場の表示。	担当者が廃油置場の表示と呼び掛けの実施。
化	廃油引取日の確認。	定期的に量把を握し引取依頼。
学物質削減	有害性物質の表示の徹底。 容器の蓋の徹底。	有害物質の表示と注意喚起。 未使用時の蓋の呼び掛け。
	シンナーの指定席化、取扱ルール決め。	シンナー置場の改善と指定席化とルールの徹底。
グリーン購入	事務用品購入比率の向上。	年間/1件以上を取り組む。

6. 環境経営目標と実績ならびに次年度への取り組み内容

			2015年度	2024年度($24.6 \sim 25.5$	2025年度	2026年度
環境経営目標項目			基準値	目標	実績	目標	目標
社全体の総排出量 kg-CO2		351,182	327,039	308,702	323,527	320,015	
電力による二酸化炭素排 出量削減	総排出量	kg-CO2	248,773	233,847	220,858	231,359	228,871
*売上当りのC02算出とする。	原単位	kg- CO2 /百万円	327	308	287		
<co2排出係数>0.426kg -CO2/kwh(2022.1~)</co2排出係数>	電力使用量	kwh	583,974		518,447		
(中部電力電力2022年)	基準年度比	%	100	94	0	93	92
	総排出量	kg-CO2	33,341	30,340	45,087	30,007	29,673
LPガス灯油による 二酸化炭素排出量	LPガス使用量	m³	418	380	388	376	372
削減	灯油使用量	Q	12,896	11,735	17,652	11,606	11,477
	基準年度比	%	100	91	×	90	89
	総排出量	kg-CO2	69,068	62,852	42,757	62,161	61,471
自動車燃料による	軽油使用量	Q	22,213	20,214	13,937	19,992	19,770
二酸化炭素量削減	ガソリン使用量	Q	5,005	4,555	2,891	4,505	4,454
	基準年度比	%	100	91	0	90	89
可燃ゴミの排出量削減	総排出量	kg	3,954	3,598	2,416	3,559	3,519
可然2~27升山里即倾	基準年度比	%	100	91	0	90	89
水道水使用量の削減	総使用量	m³	781	711	670	703	695
小旭小伙川里 の削減	基準年度比	%	100	91	0	90	89
シンナー使用量の削減	総使用量	Q	512	466	304	461	456
20 / 区川里OH城	基準年度比	%	100	91	0	90	89
事務用品グリーン購入の推進	年間購入増数	件	1	1	1	1	1
セミオーダー製品 (サービスへの環境配	売上金額	万円	1,570	4,000	12,287	7,000	7,000
慮)	基準年度比	%	100	307	0	445	445
水溶性・油性廃油処 分量の削減	総処分量	Q	10,200	9,282	8,100	9,180	9,078
	基準年度比	%	100	91	0	90	89
会社周辺の清掃実施	年間実施数	回	3	3	4	3	3
2024年度評価 ※①・雲カにトス一般/			葉物(年間kg)	木くず	0	混合	0

※①・電力による二酸化炭素排出量の削減

目標 308 kg-co2/百万円

電力の今期は達成となった。過去5年間の中で一番厳しい目標 <u>実績 287 kg-co2/百万円</u>であったが、売上を伸ばして電気使用量を抑えた。 削減 ▲21 kg-co2/百万円

(前期比·前期523,906kwh 今期518,447kwh 年間▲5,459kwhの削減は、約4日間分)

②紙、分別しゴミ減量化した。(再生紙とアルミ缶回収した。)

③会社周辺のゴミ拾い(年間4回実施、49.2kg回収、)他企業と連携してゴミ拾いも実施した。

④グリーン購入の推進を進めている。マーキングペンとシャープペン替え芯のエコマーク購入ができた。

2025年度取組

- ※①電力はCO2排出が72%と多い項目であり引き続き生産性の改善を進めて電力の削減を図る。 ②コミ分別は紙、段ボール、アルミ缶(換金)回収等、コミ減量に繋げる。
 - ③「理念活動、5S委員会、K6改善活動」の各グループ活動を通じ、エコ活動と生産性の向上を行う。
 - ④エコアクション21の活動を通じて更にSDGs活動も邁進させ付加価値額を向上させる。
 - ⑤自然災害へ対して社内で募金活動を実施して災害地を支援する。

7. 環境関連法規制の遵守状況

・当社に適用される環境関連法規制は次の通りです。

摘要される法規制	法規制概要	遵守判定
	廃棄物処理業者の許可の確認・契約	0
廃棄物処理法	産業廃棄物保管基準に従った保管	0
光州及壁仏	マニフェスト管理	0
	年に1回長野県へ定期報告	0
騒音規制法 (池田町)	地域別騒音基準の遵守	0
水質汚濁防止法	油類流出事故時の措置と届出	0
消防法(危険物)	油類少量危険物貯蔵取扱届出書・労働安全衛生法	0
グリーン購入法	環境物品等の選択に努める	0
フロン排出抑制法	業務用エアコンのフロン漏洩防止、点検年4回	0

*過去1年以内に行政機関より納入業者指名停止、営業停止、操業停止等の行政処分を 受けたことがありません。また、訴訟問題も発生していません。

8. 代表者による見直し

・マネジメントレビュー

インプット項目	報告概要
環境関連法規の遵守状況の結果	関連法規遵守について問題なし。
外部からの苦情等の受付結果	今年度の苦情受付は無し。 火災を想定した避難訓練を実施(2025.5)。
環境上の緊急事態の訓練結果	
環境経営目標の達成状況及び環境活動実施状況の結果	各環境経営目標に関して ・目標達成:8項目 電気使用量、自動車燃料の削減、 ゴミ削減、シンナー使用量、廃 油処分量、水道使用量、グリーン購入、セミオーダー製品。 ・目標未達:1項目 LPガス灯油、 寒い冬季は、ウォームビズを更に進めて燃料削減に繋げる。
問題点の是正処置の結果	今回は対象無し。
全体の活動結果	ン21を継続していく。尚、長野県SDGsも更新申請(2025.7)しました。